

左官通信

7月1日
第5号

発行所
兵庫県淡路市志満1462-6
左官を考える会

金沢講習に全国から職人135人!

今年で第六回目を数える
中塗り講習会、古都金沢市
で、五月十八日・十九日の二
日間の日程で開催しました。

集まったのは、北は秋田
県から南は熊本県までの百
三十五人の職人たちで、第
一回目の淡路島講習に次ぐ
人数となる盛況ぶりでした。

まず、会の代表・植田俊彦
から開会の挨拶、続いてゲ
ストの久住章氏らと講師陣
の紹介と挨拶、展示即売で



参加していただいた梶原製作所の梶原氏、スギタ工
業の杉田氏、地元の珪藻土左官材を販売する日本ダイ
ヤコム工業(株)の山本氏の紹介があり、最後に金沢講習
の実行委員長・藤田左官の藤田秀紀氏から講習の手順
などについて説明があった後、各グループにわかれて練
習パネルと向き合いました。

今回の講習では、

- ①「土壁を塗ったことがない」
- ②「土壁を塗ったことはあるがチリ回りの
経験がない」
- ③「土壁を塗っているが、中塗りに自信がない」
- ④「中塗りに自信がある、もっとスキルアップしたい」
- ⑤「見学」

の五つのグループ分けをしました。これは受講者のレベ
ルを合わせることににより、より行き届いた指導を目指

そうという初めての試みでした。
まず、チリ回り塗りの作業から中塗りの講習が始ま
りました。どの受講者からも真剣そのものの様子で、講師
の指導を熱心に受けながら中塗りを行っていました。
一日目の午後からは、「金沢式土間洗い出し」を金沢
の西崎寛騎氏が、「焼き石
膏置き引き」の仕上げを鹿
児島の田畑隆氏がそれぞ
れデモンストレーション。二
つの仕上げに人だかりがで
き、熱心にビデオや写真に収めたり、質問が飛び交って
いました。

十五時からは『左官職人と壁を考える』と題してパ
ネルディスカッションが開かれました。石川県内を中心
とした建築設計関係者約二十名の参加もあり、各パネ
ラー自らの体験談を交えながら、若い職人たちへ向け
てアドバイスが語られました。(内容につきましては、ブ
ログ等で掲載していきます。)

夜には総勢一三三人もの大懇親会が催され、この時
間は親方も講師も若い職人も「横から目線」の話で盛
り上がっていました。考える会は、発足当時からこの
「職人同士の交流」を大切にしています。講師や参加者
と気軽に話せる場を作ること、技術のことや仕事の
悩み、その他のいろんな話をしたり、聞いたりすることで
人脈を広げて、仕事にもつなげてもらい、次世代の左官
をみんな盛り返して欲しい
と願っているからです。実際
に、講習会を通じて知り合っ
た者同士が、自分の現場の助
つ人を頼んだり、親方らの仕
事の手伝いに入るといこと
で、経験や技術を得たり、仕
事のやり方を学んでいる職人
が大勢います。

二日目は、さまざまな左官
仕上げの講習でした。事前に
希望を出していた仕上げに
分かれ、各講師の指導の下、



黒漆喰磨きのへっつい
講師/加村毅信 山本忠和



焼き石膏置き引き
講師/田畑隆



金沢式土間洗い出し
講師/西崎寛騎



炉壇角切り 講師/小坂照秀



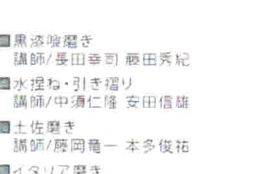
版築 講師/森田勝行 平山典也



タテラクト 講師/植田俊彦



花窓 講師/川口正彦



黒漆喰磨き
講師/長田幸司 藤田秀紀
水捏ね・引き襦り
講師/中須仁隆 安田信雄
土佐磨き
講師/藤岡竜一 本多俊祐
イタリヤ磨き
講師/平嶋真一



朱・青壁 講師/竹本茂之



大澤磨き
講師/荒井平 浦上健晃



黒漆喰面白
講師/小沼亮 渡辺典

初めての仕上げに挑戦する人、さら
に磨きをかけるべく受講した人、複
数の仕上げを見学して勉強する人
それぞれが熱心に受講をしていまし
た。
来年は山梨県で開催が決定して
います。是非、山梨講習でお会いし
ましょう！お待ちしております。

第7回左官講習会・山梨講習

日程 平成26年5月中旬
場所 山梨県内
内容 中塗りその他
代表幹事 / 平嶋真一(ヒラシマサカノコーポレーション)



鍛冶屋博覧会

第二回鍛冶でっせ！で左官をPR

六月二十九日(土)・三十日(日)に、三木金物商工協同組合連合会が主催するイベントに、当会の有志二十五名がイベントに参加しました。考える会も年を重ねるごとに若い職人同士のネットワークやチームワークがよくなつて素晴らしい会に育ちつつあると感じずにはおられません。有志の方々には大変お世話になりありがとうございました。

さて、今回の参加は、三木で鋳を製作している梶原鋳製作所の梶原さんがイベントの実行委員をされている関係で、お声をかけていただき、実現したものです。連合会の報告によると、来場者数は二日間合計二千百人だったということで、予想を上回る盛況ぶりということでした。左官の職人さんも考える会のメンバーや鋳を見に来た職人さんに多数お越しいただきました。また驚いたのはフェイスブックを見て来たという職人さんが多数いたことです。SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)の情報の伝達力は侮れないと感じています。

二十九日は、講習会形式でパネルを組み、「大津磨き」「漆喰磨き」「土佐磨き」の実演をして、普段一般の方々にはご覧いただけない左官の仕事を見学してもらいました。



三木市にはまだ古い民家比較的残っており、「昔は左官さんが土壁を塗っている姿をよく見たものだけど、最近壁を塗る家がほとんどなくて久しぶりに懐かしいものを見させてくださいました。」という方や、「こんな素晴らしい左官の仕事や土壁の良さをもっと見直さなあかんね



え。」という方など、さまざまな感想をいただき、熱心に見学していただきました。横では、二合炊きと三合炊きのかまどで炊いたご飯の試食もいただきました。米粒が一つ一つ立った甘みのある美味しいご飯に来場者の顔もほころんでいました。三十日には、「ミニかまど作り体験」として

午前10名、午後10名分のかまどを用意して一般の家族連れの方々にも体験してもらいました。午前、午後ともすぐに満席になり、スタッフは大変だったと思いますが、文句ひとつこぼさず頑張っていたと思います。感謝です。

今回は左官という仕事を見てもらうこと、体験してもらうことで魅力がアピールできたと思います。また考える会としては、当会の活動をまだ知らない職人さんにも知ってもらえたことは大収穫でした。早速当会への入会のお問い合わせも多数いただいています。これからもさらにパワーアップしていきましょう！

お知らせ

国立民族学博物館にて行われる左記イベントにご興味ある方は是非ご参加ください。詳しくは、当ブログか千里文化財団HPをご覧ください。

Advertisement for a pottery workshop titled '泥' (Clay) with details on dates, location, and activities.

Advertisement for a book 'コンフォルト133号' (Comfort 133) featuring home renovation topics.



考える会を紹介しよう！

あなたの身近にいる人の中に、左官に興味のある人はいませんか？当会の良さをPRしてご紹介ください。

Table with 3 columns: 正会員 (Regular Member), 準会員 (Associate Member), 準会員 (Associate Member). It lists membership fees and benefits for each category.

加入方法: 添付の申込書に必要事項(住所・氏名等)をご記入の上、お振込みください。郵便振替口座番号 00940-7-299995 加入者名 左官を考える会

お問い合わせ: 左官を考える会事務局 〒656-2131 兵庫県淡路市志筑1462-6 総合建築植田内 tel.0799-62-3184 fax.0799-62-7184 e-mail:think_sakan@yahoo.co.jp

Advertisement for 'お預かりしています' (We are holding) for a book '増田の蔵' (Masuda no Kura) and a catalog '鋳のカタログ' (Kana no Catalogue).

Advertisement for '左官を考える会' (Thinking about the left profession) with links to their blog and Facebook page.

「左官通信」へ投稿しませんか？ 左官を考える会が不定期に発行している、当通信ですが、いろいろな情報、報告などを幅広く掲載していきたいと思っています。左官に関することならどんなことでも大歓迎です。 随時受け付けています。FAXやメールで投稿してください。お待ちしております。